



2013～14 年度
国際ロータリー会長

Ron D. Burton

Weekly Report Niigata



2013～14 年度
新潟ロータリー会長

山本 正治



ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を

2013～14 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 4 月第 1 例会 (2014.4.1) No.3035

(1) 「君が代」 斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

(2) 竹石 松次副会長挨拶

今から 140 年前の明治 7 年、文明開化で騒がしくなった新潟市に一人のイタリア人がやってきました。彼はフランスの曲馬団の一員として横浜から地方に公演に来たもので、新潟で足に怪我をして一行と行動を共にすることが出来ず新潟に留まりました。

帰れなくなったイタリア人・ピエトロ・ミリオレは途方にくれましたが、時の県知事・楠本正隆県令が 200 円を用立て、肉屋と牛肉屋を開店させました。

日本人妻の助言を入れイタリア軒と命名されました。

しかし、店は明治 13 年の新潟大火で焼失、明治 14 年現在の地に日本で最初の西洋料理店の一つとして開業しました。その後、大正 9 年株式会社となりコンクリートの建物となりましたが、又も火災に遭遇し、昭和 6 年 3 代目の建物が完成しました。昭和 51 年には 4 代目となる現在のホテルイタリア軒となりました。

創業者のピエトロ・ミリオレは日本でおよそ 30 年を過ごしましたが、望郷の念やみがたく、日本人妻を残して大正 9 年秋、生まれ故郷のイタリアのチェリン市＝トリノ市に戻って亡くなりました。

明治 5 年の上野の精養軒、明治 12 年の函館の五島軒と共に日本の 3 軒として営業を続けています。

新潟ロータリークラブは、昭和 15 年、日本で 36 番目のクラブとしてこのイタリア軒で誕生しました。以来 74 年間にわたって戦時中の一時期を除いて例会が持たれています。この歴史の半数以上を占めることになります。

私は 4 年前に金親頭勇前社長と一緒に、創業者の地を訪ねイタリアのトリノへ取材に行きましたが、明治初期・現在のイタリア誕生の町がトリノ市となったこと、そして、ミラノ、ローマに首都が移った経過や、イタリアの独立運動のきっかけとなったガリバルディの戦いに兵士として参加したピエトロ・ミリオレでしたが、当時イタリアではごく一般的であった海外で一肌あげようという、野望に満ちた軍人で、単身イタリア海軍の船で横浜に上陸、日本で、しかもこの新潟で大成功を収めました。

しかし、帰国後の様子は不明で市役所、資料館を訪ねましたが消息は不明でした。

このイタリア軒は本日から 51 年にわたる新潟放送の経営から NSG グループに移りましたが、新潟の人たちから親しまれていることから新潟ロータリークラブと共にこれからも歴史を刻んで行くことと思います。

(3) ゲストの紹介

新潟明訓高校インターアクトクラブ顧問 斎藤圭太先生
インターアクター

佐藤 美香さん、嶋倉 穂南さん、宮田 郁矢子さん

(4) 100%出席バッチの贈呈

織戸 潔君 2 年 細野 義彦君 4 年
高橋 清文君 6 年 佐藤 紳一君 13 年
柴田 史郎君 14 年

(5) 誕生日お祝い贈呈 (9 名)

(6) 結婚記念日お祝いの紹介 (9 名)

(7) 新会員の紹介



ミサワホーム新潟(株)
執行役員 ホームイング事業部長
川瀬 正幸
親睦委員

ミサワホーム新潟(株)の川瀬正幸と申します。この度は、竹石松次様、小林 建様からご推薦を賜り、歴史と伝統のある新潟ロータリークラブへ入会させて頂くことになり、心より感謝申し上げます。私は昭和 33 年 1 月 15 日生まれ(56 歳)、新潟生まれの新潟育ちであります。家族は妻と 3 人娘の 5 人家族です。長女は現在、十日町在住ですが 4 月から上越の住人になる予定です。三女は 4 月から大学 4 年、東京住まいで現在就職活動中です。次女は昨年 4 月より社会人となり同居しております。年に 1～2 回くらい家族全員での旅行が家族の楽しみとなっております。昭和 55 年

サワホーム新潟に入社し住宅営業部門で21年、リフォーム部門で13年住宅一筋を過ごしてまいりました。若い頃、新築でお世話になった方にリフォーム工事で再度お会いでき、お客様のありがたさ、人との縁の大切さを痛切に感じております。趣味はゴルフと山歩きです。ゴルフは100を切るのが目標の腕前です。プレッシャーに弱く、白杭が見えると打ち込みたくなるタイプで左右OBのあるコースは大の苦手です。ロータリークラブの活動は初めてでご迷惑をお掛けすることもあると思いますが皆様からご指導、ご鞭撻を賜りながら奉仕活動等を通じて自己成長に努力してまいりたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

(8) 委員会報告

・吉田和弘料理研究会幹事より

第4回は5月7日(水)に決定！
去る3月26日(水)に第3回の料理研究会が行われました。「おいしいチャーハンを作ろう！」というテーマで、9名の会員が参加されました。思ったより簡単で、思ったよりおいしいチャーハンに、一同大満足。ほかにスープと和え物、手作りシューマイで食卓を囲み、キリンビールの中島さんからご提供いただいたノンアルコールビール、「フリー」で乾杯いたしました。次回開催は5月7日(水)に決まりました。リクエストにより「たれかつ丼」に挑戦です！

(9) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付

樋熊 紀雄君

米山奨学会寄付発表(佐藤 紳一副委員長)

徳山 啓聖君 徳永 昭輝君

青少年育成基金寄付発表(山田 隆一副委員長)

本間 彊君

(10) ニコニコボックス紹介

佐野 晃之君 今週末の「アート・ミックス・ジャパン」の開催にあわせ、5日(土)には“白山公園空中庭園会場”(りゅーとぴあ)に、当社が提供するサービスを、懐かしの雰囲気の中で体験できる“昭和レトロなふれあい広場”が来訪します。アートミックスの成功と併せ、『イベントカー』の新潟市への来場は一度ですので、ご関心の皆様が多数来場されることを期待してニコニコします。

(チラシを配布させていただきました。皆さまお誘いあわせのうえご来場願えれば幸せです)

・遠藤 克也君 3月は出張続きで、例会を全て欠席せざるを得ませんでした。上旬はハワイで開催された当社のイベント「ホノルルフェスティバル」へ8日間、中旬から下旬にかけては、選抜甲子園に出場した日本文理高校野球部の選手とともに、徳島遠征に同行してそのまま甲子園入り。12日間の同行でした。ハワイ焼け、甲子園焼けで、顔が黒人のように真っ黒になってしまいました。日本文理高校は優勝候補の一角に掲げられていたものの、残念ながら3月2

2日の試合で東海地区選出の愛知、豊川高校に延長13回サヨナラ負け。豊川高校は昨年ベスト4に進出しましたが、日本文理は新潟県代表として素晴らしい試合をしてくださいました。新潟県の高校野球は、かつては甲子園で一回戦負けがほとんどでしたが、今は文明時代と言われ、文理高校と新潟明訓高校がお互いに刺激しあい、新潟県全体のレベルを引き上げています。比較的早い時期に、新潟県勢が「甲子園優勝」という日がくることを信じています。さて、新年度を迎え、今週金曜日に当社社長の支店巡回があるため、国際奉仕委員会のメンバーでありながら、香港島東ロータリークラブの60周年記念式典には参加できません。そのお詫びとして、23歳の若くて可愛い添乗員を同行させて頂きます。新潟ロータリークラブの香港島東ロータリークラブの60周年記念式典参加がロータリーの目的である「国際理解」「親睦」「平和を推進すること」に繋がることを祈念して、ニコニコします。

・細野 義彦君 親しくしているミサワホームの川瀬正幸さんの入会を歓迎してニコニコします。

・小田 等君 結婚記念日の花が届きました。家内も毎年楽しみにしているようで・・・家族と夫婦円満です。

(11) 新潟明訓高校

インターアクトクラブ海外研修参加報告

- ・佐藤美香さん、嶋倉穂南さん、宮田郁矢子さん
- ・新潟明訓高校インターアクトクラブ顧問 斎藤圭太先生より活動報告



(12) 本日の出席率 75.56 %

(2週間前メーク後 81.32 %)

4月1日 理事会報告 出席者11名

1 入会被推薦者審査=承認

- ・農林中央金庫新潟推進室推進室長 鷗野幸規君
- ・ダイダン(株) 新潟支店支店長 田中克典君
- ・(株)イタリア軒 代表取締役社長 岡田茂久君

2 次年度共通費予算について

次年度の旧新潟市内7RCの共通予算案を説明し、承認を得た。

19,070,000円の内新潟クラブの負担額は4,742,005円の予定(2014年3月14日現在の会員数で計算。正確な金額は、上期は2014年7月1日、下期は2015年1月1日の会員数で計算。)

3 プレジデントサッシュについて

由来について小山理事から説明あり。今後はクラブにおいてネームプレート(歴代会長名、就任年度を刻んだもの)を作成して管理していく。

4 4月のプログラム=承認

4月1日 新潟明訓高校インターアクトクラブ海外研修参加報告

4月8日 会員スピーチ

『2014年春 新潟デスティネーションキャンペーン「うまさぎっしり新潟」彩とりどりの春めぐり』

東日本旅客鉄道(株)新潟支社支社長 関森 多市郎君

4月15日 観桜夜例会 18:30~ イタリア軒にて開催

4月22日 卓話 体操インストラクター

長瀬 圭子さん

4月29日 「昭和の日」につき例会は開催致しません。

5 その他

(1) 次年度IM開催日について

小山楯夫次年度第二分区ガバナー補佐より、IMの日程、内容等について報告がなされた。開催日は2014年11月23日を予定。内容は、司葉子氏の講演やCLPに関する研修を検討している。

(2) 観桜例会へのRA参加の件

クラブから1名当たり5,000円を補助することを承認。